

アルコール健康障害対策に係る本県の取組（現状）

○普及啓発

- ・アルコール健康障害対策基本法では毎年 11 月 10 日～16 日が「アルコール関連問題啓発週間」と定められている。本週間にあわせ、アルコール関連問題に対する県民の意識向上を図るため、富山駅において街頭啓発を実施（各厚生センターでも同週間にあわせ、各圏域で普及啓発を実施）。

○相談応対・支援

- ・心の健康センター、各厚生センターにおいて、アルコール依存症に関する相談を受付。訪問指導の実施。
- ・心の健康センターにおいて、アルコール等の依存症患者のための、認知行動療法に基づく回復プログラムを実施。
- ・心の健康センター、各厚生センターにおいて家族教室を開催し、家族支援の取組を実施。

○人材養成（研修会の開催）

- ・一般科医に対して、依存症に関する研修を実施。アルコール等の依存症防止や、精神科へのつながりを強化（県医師会へ委託）。
- ・心の健康センターにおいてアルコール関連問題研修会を開催。医療機関、当事者団体、行政等が参加。

○民間団体との連携

- ・県内の断酒会の例会等へ参加。共同で普及啓発事業を実施。

○アルコール健康障害対策関係者会議

- ・アルコール健康障害に係る富山県計画策定のため、医療・保健、教育、当事者、酒類事業者、更生保護、有識者から成る関係者会議を設置。関係者会議の開催を通して富山県アルコール健康障害対策推進計画を策定。